

栃木県宇都宮市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

(1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2022年	2023年	2024年	2030年（目標値）	達成度 （%）
1	年間観光入込客数【8.9】	2016年 1,483 万人	2022年 1,079 万人			2027年 1,500 万人	-24%
2	市内総生産【9.2】	2014年 2,719,222 百万円	2021年 2,723,288 百万円			2027年 3,167,709 百万円	1%
3	女性就業率【10.2】	2016年 60.8 %	2022年 データなし			2027年 67 %	-
-	学習活動をしている市民の割合【4.3, 4.7】	2016年 38.4 %	2022年 データなし			2027年 50.0 %	-
-	「まちづくり活動に参加している」市民の割合【17.17】	-	2022年 23.8 %			2027年 35 %	68%
4	市内人口に占める居住誘導区域等の人口割合【9.1】	2016年 49.6 %	2022年 49.7 %			2027年 52.6 %	3%
5	宇都宮市で子育てをしていきたいと思う親の割合【10.2】	2016年 95.9 %	2022年 96.4 %			2027年 96.8 %	56%
6	公共交通夜間人口カバー率【11.2, 11.3】	2017年 89.8 %	2022年 90.8 %			2027年 93.9 %	24%
7	災害などの危機に備えている市民の割合【13.1, 13.3】	2017年 44 %	2022年 76.1 %			2027年 100 %	57%
-	学習活動をしている市民の割合【4.3, 4.7】	2016年 38 %	2022年 データなし			2027年 50.0 %	-
-	「まちづくり活動に参加している」市民の割合【17.17】	-	2022年 23.8 %			2027年 35 %	68%
8	太陽光発電設備導入世帯数（累計）【7.2, 7.3】	2016年 15,138 世帯	2022年 21,043 世帯			2030年 50,000 世帯	17%
9	市民1人1日あたりの資源物以外のごみ排出量【12.3, 12.5】	2016年 781 g	2022年 744 g			2027年 750 g	119%
10	もったいない運動に取り組んだ人数【17.17】	2016年 36,896 人	2022年 34,415 人			2024年 42,000 人	-49%
-	学習活動をしている市民の割合【4.3, 4.7】	2016年 38.4 %	2022年 データなし			2027年 50.0 %	-
-	「まちづくり活動に参加している」市民の割合【17.17】	-	2022年 23.8 %			2027年 35 %	68%

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2022年～2024年）

No	取組名	指標名	当初値	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績	2024年 目標値	達成度 （%）
1	リーディングプロジェクト	公共交通の年間利用者数	2017年 3,351 万人	2022年 2,507 万人			2027年 3,400 万人	-1722%
		再生エネの地産地消によるCO2の削減効果	-	2022年 2,769 t-CO2			2025年 7,800 t-CO2	36%
		SDGs 関連セミナーの参加者数（目標値は3年間の合計）	-	2022年 269 人			2024年 789 人	34%
2	子育て・教育に関する取組	宇都宮市で子育てをしていきたいと思う親の割合	2016年 95.9 %	2022年 96.4 %			2027年 96.8 %	56%
3	健康・福祉に関する取組	健康寿命の延伸	2016年男性 79.56 歳	2019年男性 データなし			2027年 平均寿命を上回る健康寿命の増加	-
			2016年女性 83.58 歳	2019年女性 データなし			2027年 平均寿命を上回る健康寿命の増加	-
4	安全・安心に関する取組	災害などの危機に備えている市民の割合	2017年 44 %	2022年 76.1 %			2027年 100 %	57%
5	魅力創造・交流に関する取組	年間の観光入込客数	2016年 1,483 万人	2022年 1,079 万人			2027年 1,500 万人	-24%
6	産業・環境に関する取組	女性就業率	2016年 60.8 %	2021年 61.4 %			2027年 67 %	10%
		太陽光発電設備導入世帯数（累計）	2016年 15,138 世帯	2022年 21,043 世帯			2030年 50,000 世帯	17%

栃木県宇都宮市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2024年目標値	達成度(%)
6	産業・環境に関する取組	もったいない運動に取り組んだ人数	2016年 36,896 人	2022年 34,415 人			2024年 42,000 人	-49%
7	交通に関する取組	公共交通夜間人口カバー率	2017年 89.8 %	2022年 90.8 %			2027年 93.9 %	24%

(3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

2030年のあるべき姿の実現に向けた取組指標については、目標の達成に向け、概ね順調に推移している。

・((1)No.9)「市民1人1日あたりの資源物以外のごみ排出量」については、ごみ焼却施設の火災に伴うごみの分別に関する周知啓発の強化や生ごみ処理機設置費補助制度の拡充により減少した。

・(1)「まちづくり活動に参加している」市民の割合については、様々な世代の多くの市民がまちづくり活動へ参加する機会を創出したことにより、順調に推移している。

・((1)No.7)「災害などの危機に備えている市民の割合」は、市民一人ひとりの防災意識の高揚を図るため広報紙や出前講座などの周知啓発を行った結果、防災意識の高まりにより、目標値の達成に向け、順調に推移している。

・((1)No.5)「宇都宮市で子育てをしていきたいと思う親の割合」については、子育てしやすい環境の整備やグローバル社会・情報社会の急速な進展に対応できる教育の推進により、順調に進捗している。

新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛等の影響を大きく受ける、交流人口や公共交通利用者・イベント・講座等の開催に関する指標は、当初値を下回っている。

・((2)No.1)「公共交通の年間利用者数」については、新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛やテレワークの推進等により目標値を大きく下回ったところであるが、今後は、アフターコロナによる職場での勤務が増加することが予想されるとともに、LRT開業などの好機を活かしながら、より多くの人に公共交通を利用してもらえるよう、バス路線の再編や乗り継ぎ割引制度など運賃負担の軽減を図っていくといったサービスの向上を図るとともに、利用促進に向けた更なる周知啓発に取り組んでいく。

・((1)No.1)「年間観光入込客数」は、新型コロナウイルス感染症による影響により目標値を下回ったところであるが、今後は宇都宮駅東口交流拠点施設やLRT開業などの好機を活かし、観光関係事業者と連携を図りながら、地域特性を踏まえた戦略的な観光資源の創出や磨き上げ、更なる魅力の発信に取り組んでいく。

・((2)No.6)「もったいない運動に取り組んだ人数」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベント来場者数が減少するなど目標値を下回ったところであるが、今後はもったいない運動の実践者をより増加させるため、効果的なイベントの開催や行動変容を促す各種事業の充実に取り組んでいく。